



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主題 (2015-2016)

- 国際会長(IP) Mr. Wichian BOONMAPAJORN (Thailand)
"Mission with Faith" 「信念あるミッション(使命・目的)」
- アジア会長(AP) Mr. Edward ONG (Singapore)
"Through love Serve" 「愛を持って奉仕しよう」
- 西日本区理事(RD) 遠藤 通寛 (大阪泉北)
「あなたならできる! きっとできる」 "You can do it! Yes, you can!"
副題: -生きる しなやかに さわやかに- Live flexibly and refreshingly-
- 六甲部部長(DG) 進藤啓介(神戸クラブ)
「『YMCAと共に』 「人を育て・地域に仕える」
- 西宮クラブ会長(CP) 浅野 純一
「幸せな気持ちになれるクラブの活動」

- ★ 2016年5月 西日本区強調ポイント "LT"
「リーダーシップなくしてリーダーに非ず! クラブ、部、区、あらゆる機会に
学びの場が存在します。そんな機会を有意義に捉えることがスキルアップ
であり、ワイズダム拡大の礎です。楽しみましょう!」
船木順司ワイズリーダーシップ開発委員長(京都トップスクラブ)

我らのモットー: 強い義務感を持つと、義務はすべての権利に伴う
To acknowledge the duty that accompanies every right !

2016年5月第817号
 《69期8号》
 Since 5.17.1948

スポンサークラブ
 ・大阪クラブ
 DBC 締結(2007)
 ・近江八幡クラブ
 ・広島クラブ

クラブ主役員
 会長 浅野 純一
 副会長 西山 茂夫
 直前会長 山口 吉郎
 書記 廣瀬 一雄
 書記 山口 吉郎
 会計 足立 康幸
 会計 岩田 健司
 監事 丸山 悦治
 担当主事 三島 浩司
 部Yサユース主査 山口吉郎

今月の聖句

「神は真実である。あなたがたを耐えられないような試練に会わせることはないばかりか、
 試練と同時に、それに耐えられるように、のがれる道も備えてくださるのである」
 (コリント人への第一の手紙第10章13節) 長井慎吾ワイズ選

2016年5月第一例会ご案内

日時 5月13日(金) 19時~21時
 会場: 西宮YMCA保育園3階
 ドライバー: 浅野ワイズ、三島ワイズ

- | | |
|--------------|------------------------------|
| 1. 開会点鐘 | 浅野会長 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 長井ワイズ |
| 4. ゲスト紹介 | 浅野会長・他 |
| 5. 食前感謝 | |
| 6. 会食 | |
| 7. 卓話 | 「日本の戦争を考える」
スピーカー 浅野純一ワイズ |
| 8. お誕生日のお祝い | |
| 9. ワイズニュース | 浅野会長 |
| 10. YMCAニュース | 三島主事 |
| 11. 閉会点鐘 | 浅野会長 |

【4月例出席状況】

第1例会(4/8 金) メン 21名(内 MU 1名) メネット・コメント 6名 ゲスト・ビジター 12名 合計 38名 出席率 91.3% 在籍数 23名	第2例会(4/22 金) メン 15名 メネット・コメント 0名 ゲスト・ビジター 0名 合計 15名 (累計出席率 92.9%)
--	--

【お誕生日】

足立康幸メン(5/4)、馬場季公子(5/7)
 馬場貴英メン(5/30)、足立完子メネット(4/24)

【ファンド・BF 累計】4月

ニコニコファンド ¥4100 累計 ¥30100
 Brotherhood Fund (目標 345\$) ¥0 累計 ¥25800
 東日本大震災 Fund (目標 ¥27600) ¥0 累計 ¥17200
 BF使用済み切手 (前期 1k^ダ) 今期 1k^ダ

【会長メッセージ】

浅野会長

熊本・大分を襲った地震では、人が感じる地震が2週間で1000回以上に達したとの報道がありました(28日現在)。繰り返される地震に現地の方々の苦しみを思うと心が痛みます。

さて、5月3日は憲法記念日です。昨今のわが国を取り巻く情勢や安倍首相の憲法改正への言及で憲法論議がさかんです。護憲を唱えられている多くの方は憲法9条のことを念頭においておられると思います。9条のことはさて置き、もう70年間近くも経過した憲法を金科玉条のごとく絶対に変えてはならないとするのは異様なことと私は思います。戦前にも重大な憲法問題が起きました。それは統帥権(とうすいけん)干犯(かんぱん)問題です。1930(昭和5)年、民政党的浜口雄(お)幸(さち)内閣はロンドン海軍軍縮条約を締結しました。第一次世界大戦後の1920年代、世界は「平和な時代」を演出しました。最高潮に達したのが不戦条約の締結(1928)で、「もうこれで世界から戦争はなくなった」と言われ、この条約締結の最大の功労者である、アメリカ国務長官のケロッグはノーベル平和賞を受賞しました(1929)。なお、日本国憲法第9条は不戦条約第1条を範にしています。この平和な時代の流れの中で海軍軍縮条約が締結されるのですが、ワシントン海軍軍縮条約(1922)共々、台頭する日本の軍事力を削減することが目的と言っても良いような内容でした。国際政治は力を背景にしています。民政党的浜口雄幸内閣(1929.7~3.1)は米英との協調を重んじて軍縮条約を締結したのですが、世論、マスメディアは政府に対して「弱腰外交」などと非難を浴びせます。私も当時生きていたなら「米英の言いなりになるな」と言ったと思います。ここで野党の政友会が「天皇の統帥権を犯した」と政府を攻撃しました。軍隊を統帥するのは天皇であり、軍備を縮小する条約を政府が勝手に結ぶとは何事だと。平和な時代の到来で軍事予算は削減される、また明治の代(よ)であれば国民から尊敬の眼(まなこ)で見られていた軍人が、この時代には、疎んじられる傾向さえあり、軍部は苛立っていました。そのような時に統帥権干犯問題が起きたのです。軍部は俄然盛り上がりました。野党が政府への攻撃材料とした問題が日本の針路に重大な影響を及ぼします。大日本帝国憲法(明治憲法)には内閣総理大臣の規定がありませんでした。従って総理大臣は各大臣を任命罷免できる権限がなかったのですが慣習的に行われていました。これは憲法の重大な欠陥だったのですが、元老がいて、総理大臣の規定がなくとも元老の権威で内閣は運営されていました。しかし、昭和に入ると西園寺公望(きんもち)(1849~1940)を除

いて元老は皆亡くなり、特に山県有朋(1838~1922)の死によって軍部に睨みを利かすことのできる元老はいなくなりました。そして、統帥権干犯問題が起きたのですが、以後、軍部の要求が聞き入れなければ内閣に大臣を送らないと圧力をかけます。やがて、内閣と軍部の二重権力状態に陥ります。但し、私はよく言われる軍部独裁の状況になったとは思いませんが、閑話休題、大日本帝国憲法は「不磨の大典」と言われ、改定の規定などありません。私は統帥権干犯問題が昭和の戦争への入り口と思います。改定の規定でもあれば、異なった歴史の展開があったかもしれません。現在の憲法も「不磨の大典」と思えるような言論がありますが、それは国を滅ぼしてしまいます。

【ワイズニュース】

- 【5月】 浅野会長
- 7日(土) 大阪サウスクラブ60周年記念例会
たかつガーデン
- 13日(金) 第一例会(19時 西宮保育園)
- 21日(土) 宝塚YMCAチャリティバザー
11:00~14:00 カルチュール・宝塚・逆瀬川(旧アピア3)
- ~~27日(金)~~ 第二例会(神戸YMCA常議員会と開催日
が重複のため変更予定)
- 28日(土) 六甲部役員・会長・主査引き継ぎ会
(14時~17時 賀川記念館)
- 28日(土) (仮)石巻広域ワイズメンズクラブチャーターナイト 14:00 石巻グランドホテル
- 【6月】
- 10日(金) 第一例会(19時 西宮保育園)
- 12日(日) 滋賀YMCAチャリティーラン
9:00~12:00 野洲希望ヶ丘公園 開会式 8:30
- 17日(金) 第二例会(19時 西宮保育園)

【第一例会報告】

ドライバー阪根ワイズ、濱ワイズ

平成28年度4月例会は、例年の通り、YMCAの職員歓送迎会として4月8日(金)かごの屋芦屋店で開催し、定刻19時よりドライバー濱メンの司会により、浅野会長の開会点鐘でスタート。特別プログラムとして、3月28日から31日迄、メネット7人で、東北地方を訪問された「東北被災地訪問ツアー」について宮地特別メネットから、短く報告があった。詳細については、別途報告との事。なお、宮地特別メネットから、西宮ワイズの東北支援プログラムに追加してほしいと、寄付の申し出があり、浅野会長に手渡された。また、今回は、異動の宗行氏、後任の藤田氏他、西宮YMCA保育園、西宮つとがわYMCA保育園の新職員の方々13名が出席くださり、参加者は総勢38名となり、楽しく、賑やかに会が進行した。

【YMCA ニュース】

三島 浩司ワイズ(連絡主事)

4月14日に発生した熊本地震。2週間余りたつてもまだ余震が続いています。21年前の阪神淡路大震災の時にはこれ程の余震はなかったものの、被災地の救援活動に携わりながら、この状況がいつまで続くのかと先が見えない不安に襲われていたことを思い出します。そのような状況の中で、日本中から、世界中から支援の手を差し伸べていただき随分勇気付けられました。今、まさしく熊本の方々もこのような不安の中にいることを思います。あの時の私たちと同じように、多くの支えを感じ、少しでも前を向いて歩む事ができるように支援を行っていただければと思います。今後も、ワイズメンズクラブの皆様と共に手を携えて支援を行っていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

1. 神戸YMCA創立130周年記念礼拝

今年で創立130周年を迎える神戸YMCA。130年間の歩みを支えてこられた多くの先人の方々に心を寄せて、共に感謝の祈りを捧げたいと思います。是非ご参加ください。

日時:5月 8日(日)16:00~

場所:日本キリスト教団 神戸教会

内容:メッセージ「原点に立ち返って」

曾根信彦牧師(神戸教会)

2. 私たちの憲法を知る集い Vol.6

2013年度より回を重ねてきた「憲法を知る集い」。今回は毎日放送の坪井兵輔さんをお招きしてお話を伺います。是非ご参加ください。

日時:5月20日(金)18:30~20:30

場所:神戸青少年会館5F レクリエーションホール

ゲスト:坪井兵輔さん(毎日放送報道局)

参加費:無料

申込先:神戸YMCA国際・奉仕センター

TEL:078-241-7204

3. 宝塚YMCAチャリティーバザー

今年で29回目を迎えた宝塚YMCAチャリティーバザーが開催されます。既にお楽しみ抽選券の購入等でご協力をいただいておりますが、当日も是非お立ち寄りください。

日時:5月21日(土)11:00~14:00

場所:カルチェヌーボ宝塚逆瀬川

(旧アピア3)1階

内容:物品販売、リーダーたちによる子ども向けアトラクション、おたのしみ抽選会等

4. 神戸キリスト教青年会定期総会

神戸YMCAの3法人の2015年度の歩みの報

告、及び、2016年度の新しい歩みを確認する神戸キリスト教青年会の定期総会を開催します。是非ご参加ください。

日時:5月31日(火)18:30~20:30

場所:神戸市教育会館 大ホール

議事:1)常議員・監事の選出について

2)2017年定期総会日程変更に伴う会則変更について

報告:1)2015年度事業概況

2)2016年度事業方針

3)監事報告

4)その他

5. 熊本地震緊急支援募金

4月14日に発生し、今なお激しい余震が続いている熊本地震。熊本YMCAでは、自ら被災者でありながらも地域の人々に寄り添う支援活動を行っています。神戸YMCAでは、この支援活動を支えるために「熊本地震緊急支援募金」を始めました。寄せられた募金は、被災地の支援、復興のため有効に活用させていただきますのでご支援、ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。募金は、各YMCAの窓口にて受け付けています。また、下記アドレスにて、インターネットでの受け付けも可能です。

<http://kifu-kobeymca.org/fund/kumamoto/>

【リーダー会便り】

中島明音リーダー

新年度が始まりました。今年度も野外活動は3つのセクションに分かれて活動します。

各セクションから4月の活動報告です。

キッズ今年度初めての活動は再度公園に行きました。新しいグループで、新しいお友達と出会い、子どもたちは少し緊張している場面も見られました。しかし、大きな広場で体を動かしたり、自然と触れ合ったりしてのびのびと過ごすことができ、たくさん笑顔を見ることが出来ました。

ジュニアも再度公園へ行きました。学年がひとつ上がり、新しい環境になって、子どもたちもわくわくしているようでした。公園では思いっきり走り回って鬼ごっこをしたり、探検をしながらネイチャービンゴに挑戦したりしました。ゆっくりとした時間の中で、今年度最初の活動を楽しむことができました。

シニアは須磨名水の森へ行き、各グループが話し合っ自分達の活動内容を決めて活動をしました。自然を使って、色水を作るグループやロープを使ってロープワークをするグループなど様々でした。子ども達は自分達で考えるという活動を通して、自分の意見を言うことの大切さや他者の意見に耳を傾け、認め合うことの重要性を少しでも感じる事が出来たのではないかと思います。